

病院等を中心とした更なる面的拡大について

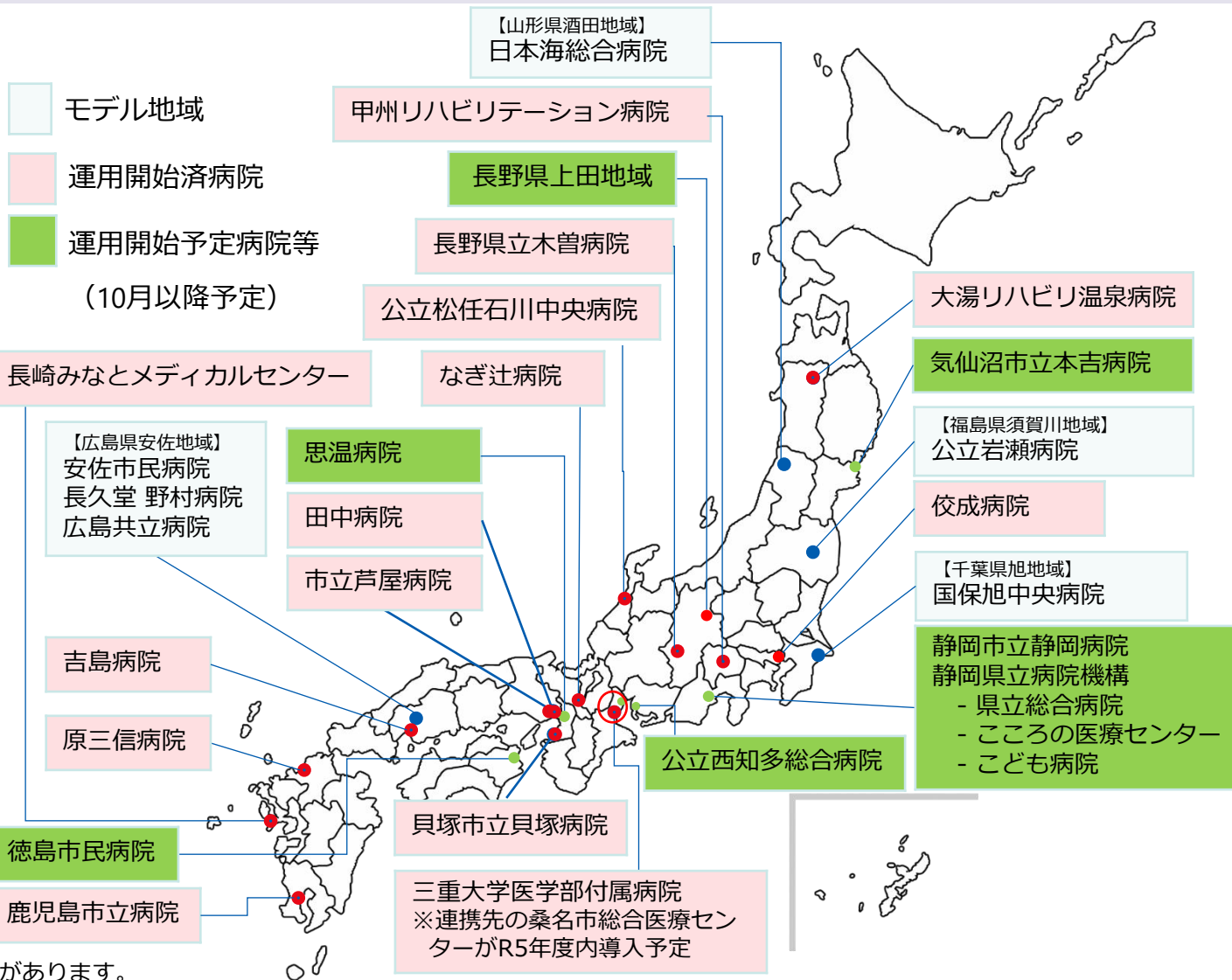
- 電子処方箋の全国的な普及拡大に向けて、モデル地域や稼働中の病院に加えて、周辺地域への波及効果が
高い病院等を中心として面的拡大に取り組む。

目的

電子処方箋導入施設の面的拡大を重点的に行うため、導入意欲が特に高く、稼働中又は近日中に稼働予定の病院等を中心に周辺施設の導入拡大を加速化する。

概要

- ・ 地元住民向けに重点的な周知広報を行い認知度を高めることによる重複投薬の効果や好事例について発信を行いつつ、実績や利用率を周辺地域で高めていく。
- ・ リフィルや院内処方など電子処方箋の機能拡充等の先行検証を行う。また、現在検討中の電子カルテ情報共有サービス（仮称）などの先行導入も検討。



※ 2023年10月15日時点（最終更新10月15日）施設については、今後、順次追加していく可能性があります。